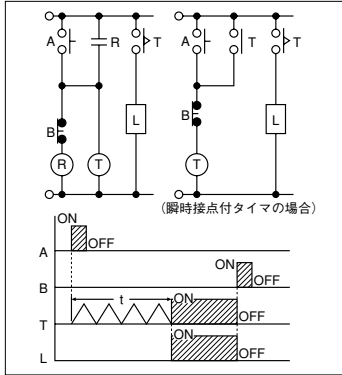


(記号)

自己復帰型スイッチ	Ⓛ 負荷	Ⓜ タイマ限時NO接点
保持型スイッチ	~~~~~ タイマ限時中	Ⓜ タイマ限時NC接点
リレー	Ⓜ リレーNO接点	Ⓜ タイマ瞬時NO接点
タイマ	Ⓜ リレーNC接点	Ⓜ タイマ瞬時NC接点

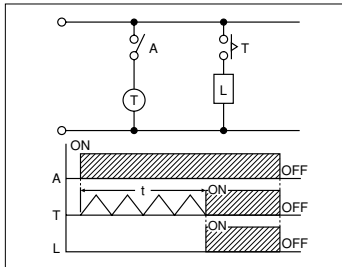
■ 遅延動作(瞬時入力)

コントロールスイッチAを押すと、タイマTが瞬時に動作し、t時間経過後に負荷Lに通電されます。Bを押すとタイマTが復帰し、負荷Lが切れます。



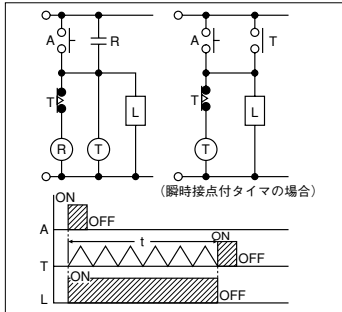
■ 遅延動作(連続入力)

スイッチAを入れると、t時間後にタイマ接点が閉じ負荷Lに通電します。スイッチAを開くと、タイマは復帰し、負荷は切れます。



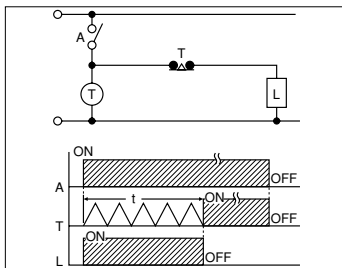
■ 一定時間動作(瞬時入力)

コントロールスイッチAを押すと瞬時に負荷Lに通電され、t時間経過後、負荷Lが切れます。



■ 一定時間動作(連続入力)

スイッチAを閉じると負荷Lに通電され、t時間後に負荷が切れます。Aを開にすると、タイマTは復帰し、負荷Lが切れます。

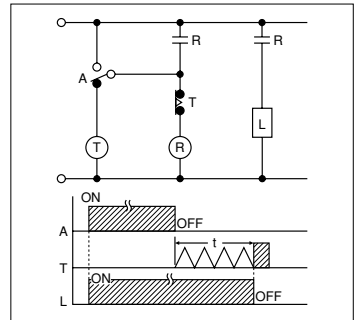


■ 遅延復帰動作

接点Aを反転すれば瞬時に負荷Lに通電されます。接点Aを元にもどせばt時間経過後に負荷が切れます。

この回路は電源が常時ON状態の時、一種のオフディレー的な用途として利用できます。

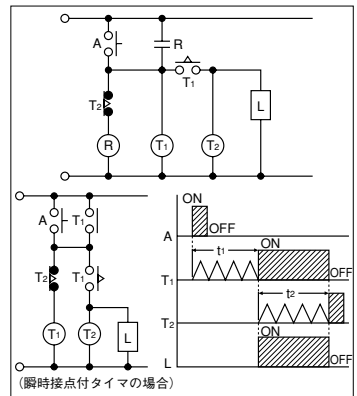
ただし停電時のオフディレータイマとしての用途には利用できません。



■ 遅延投入後の一定時間動作(瞬時入力)

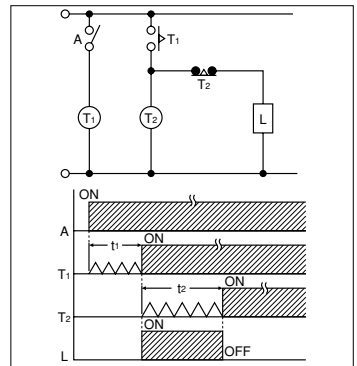
コントロールスイッチAを押すと、t₁時間経過後、負荷Lに通電され、通電時間がt₂時間経過すれば、負荷Lが切れます。

この回路は瞬時入力(ワンパルス)の場合に利用されます。



■ 遅延投入後の一定時間動作(連続入力)

スイッチAを入れると、t₁時間後に負荷Lに通電され、t₂時間後負荷Lが切れます。



■ 繰り返し動作

スイッチAを入れると、t₁時間経過後、負荷Lに通電され、通電時間がt₂時間経過すれば負荷Lが切れ、引きつづき順次t₁とt₂が交互に繰り返されます。そしてAを切れば繰り返し動作が停止します。

